

国語プリントNo. ( )

配布日 月 日 曜

年 組 番 名前

あさましきことかなものつきたまへるかといひければ

①これもいまはむかしゑふつしりやうしうといふありけり②いへのとなりよりひいてきてかせおしおほひてせめければにけいてておほちへいてにけり③ひとのかかするほとけもおはしけり④またきぬきぬめこなどもさなからうちにありけり⑤それもしらすたにけいてたるをことにしてむかひのつらにたてり

⑥みれはすてにわかいへにうつりてけふりほのほくゆりけるまておほかたむかひのつらにたちてなかめければ⑦あさましきこととてひとともきとふらひけれとさわかす⑧いかにとひといひければむかひにたちていへのやくるをみてうちうなつきてときときわらひけり⑨あはれしつるせうとくかな⑩としころはわろくかきけるものかなといふときに⑪とふらひにきたるものともこはいかにかくてはたちたまへるそ⑫あさましきことかなものつきたまへるかといひければ

⑬なんてふものつくへきそ⑭としころふとうそのくわえんをあしくかきけるなり⑮いまみれはかうこそもえけれどこころえつるなり⑯これこそせうとくよこのみちをたててよにあらむにはほとけたによくかきたてまつらはひやくせんといへもいてきなむ⑰わたうたちこそさせるのうもおはせねはものをもをしまたまへといひてあさわらひてこそたてりけれ

⑱そのちにやりやうしうかよちりふとうとていまにひとひとめてあへり

注意すべき表現

①～⑤変格活用の動詞を見つけ、――を引き、終止形と活用形を記す。

①～⑥下二段活用の動詞を見つけ、――を引き、活用の行、終止形、活用形を記す。

文中に上一段活用の動詞が2つ（重複は数えない）出現している。――を引き、活用の行と終止形、活用形を記す。

⑰「たまへ」の活用の行・種類、活用形は何か？

① 是も今昔繪師良秀ありありと其の跡をみせ  
 ② して風化あひしてせられに逃れて大器もあつて人のいふ  
 ③ 仏もかきなり又衣の事もあるひつゝ何れもそのまじき  
 ④ こと逃してそのまじきことひきかへしそのまじきこと  
 ⑤ まるも燦然とせしめたるまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑥ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑦ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑧ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑨ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑩ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑪ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑫ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑬ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑭ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑮ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑯ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑰ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき  
 ⑱ ことひきかへしそのまじきことひきかへしそのまじき

繪師良秀家焼く見事

繪師良秀家の焼くを見て悦ぶ事